受験では自分との戦いの辛さや大変さを思いしらされた。一時の努力だけでは夢には届かない。日々勉強の習慣をつけておくべき。

氏名	M
学校	牧之原市立榛原中学校
合格高校	榛原高校

本人

僕が受験を通して感じた事は、他中の人との勝負でもあるけれど自分との戦いの辛さ、大変さを思いしらされました。

僕はもともとあまり勉強が好きではなく、家でもそんなにやる人ではありません。中三になっても冬休み前まではまったくといってもいい程勉強してませんでした。だから中一から中二の二学期の終わりまで勉強をするという習慣がありませんでした。でも流石に三学期の直前になるとあせり始め、[illegible]eのちeのサポートも頼りに少しずつやり始めました。その時まで、それからも榛高の理数科を目指してました。でもやはり壁は高くその時だけの努力だけでは自分の夢には届かなく、第二志望の普通科に受かりました。その中三の終わりかかの短い間に感じたのは、やはり習慣のない僕にとっての辛病の日々でした。

もし、中一、中二の代で勉強をやる習慣がないのならせめて習慣だけはつけるべきだと思います。中三になって習慣のなさがまず痛になった僕の受験体験記でした。